

第4 脳卒中におけるロジックモデル

番号	個別施策
----	------

番号	中間アウトカム
----	---------

番号	分野アウトカム
----	---------

【予防・啓発】

1	脳卒中に関する知識の普及啓発
	指標 ・普及啓発の実施回数（※独自）
2	健康診断、健康診査受診に関する受診勧奨、普及啓発
	指標 ・特定健康診査の実施率
	指標 ・特定保健指導の実施率
3	危険因子の管理
	指標 ・喫煙率
	指標 ・高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率
	指標 ・脂質異常量患者の年齢調整外来受療率
4	県民が広く脳卒中に関して相談ができる体制の整備
	指標 ・脳卒中・心臓病等総合支援センターにおける相談件数（※独自）

1	脳卒中の発症を予防できている
	指標 ・脳血管疾患により救急搬送された患者数
	指標 ・脳卒中診断患者数

1	脳卒中の重症化・死亡を防ぎ、健康寿命が延伸する
	指標 ・脳血管疾患年齢調整死亡率
	指標 ・健康寿命

【救護】

5	脳卒中の症状や突然の症状出現時の緊急受診の必要性についての普及啓発
	指標 ・脳卒中・心臓病等総合支援センターにおける相談件数（再掲）（※独自）
6	メディカルコントロール協議会の定めた活動プロトコールに沿った適切な観察、判断、処置の実施
	指標 救急隊の救急救命士運用率
7	脳卒中が疑われる患者を急性期医療を担う医療機関へ迅速に搬送できる体制整備

2	発症後速やかに治療を受けることができる医療機関に到着できること
	指標 ・脳血管疾患により救急搬送された患者数（再掲）
	指標 ・救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間

番号	個別施策
----	------

番号	中間アウトカム
----	---------

番号	分野アウトカム
----	---------

【急性期】

8	脳卒中中の急性期医療に対応できる体制の整備	
	指標	・神経内科医師数
	指標	・脳神経外科医師数
	指標	・脳卒中中の専用病室を有する病院数・病床数
	指標	・脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数
	指標	・脳卒中中の相談窓口を設置している急性期脳卒中診療が常時可能な医療機関数
	指標	・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のそれぞれの人数
	指標	・リハビリテーション科医師数
指標	・脳卒中リハビリテーションが実施可能な医療機関数	

3	来院後1時間以内に専門的治療が開始されている	
	指標	・脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数
	指標	・脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数
	指標	・くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数
4	早期に急性期リハビリテーションを受けることができる	
	指標	・脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数
	指標	・患者の平均在院日数

2	脳卒中を発症しても、適切な治療を受け、日常生活の場に復帰できる	
	指標	・脳血管疾患患者の生活の場に復帰した患者の割合

【回復期】

9	回復期リハビリテーション施設への円滑な移行のための体制整備	
	指標	・脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数
10	指標	・地域連携バスを活用している医療機関数（※独自）
	病期に応じたリハビリテーションの実施ができる体制整備	
	指標	・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のそれぞれの人数（再掲）
	指標	・リハビリテーション科医師数（再掲）
	指標	・脳卒中リハビリテーション看護分野認定看護師数
指標	・脳卒中リハビリテーションが実施可能な医療機関数（再掲）	

5	身体機能の早期改善のための集中的なリハビリテーションを受けることができる	
	指標	・脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数（再掲）
6	誤嚥性肺炎等の合併症の予防を図ること	
	指標	・口腔機能管理を受ける患者数（急性期）

番号	個別施策
----	------

番号	中間アウトカム
----	---------

番号	分野アウトカム
----	---------

【維持期・生活期】

11	患者が在宅等の生活の場で療養できるよう、介護、福祉サービス等と連携した医療が受けられる体制整備						
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・ 両立支援コーディネータ基礎研修の受講者数</td> </tr> <tr> <td>指標</td> <td>・ 脳卒中患者における介護連携指導の実施件数</td> </tr> </table>	指標	・ 両立支援コーディネータ基礎研修の受講者数	指標	・ 脳卒中患者における介護連携指導の実施件数		
指標	・ 両立支援コーディネータ基礎研修の受講者数						
指標	・ 脳卒中患者における介護連携指導の実施件数						
12	生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションを受けられる体制整備						
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・ 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数（再掲）</td> </tr> <tr> <td>指標</td> <td>・ 訪問リハビリを受ける患者数・利用者数（医療・介護）</td> </tr> <tr> <td>指標</td> <td>・ 通所リハビリを受ける利用者数</td> </tr> </table>	指標	・ 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数（再掲）	指標	・ 訪問リハビリを受ける患者数・利用者数（医療・介護）	指標	・ 通所リハビリを受ける利用者数
	指標	・ 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数（再掲）					
指標	・ 訪問リハビリを受ける患者数・利用者数（医療・介護）						
指標	・ 通所リハビリを受ける利用者数						
13	後遺症に対する支援を受けられる体制整備						
14	緩和ケアを受けることができる体制整備						

7	在宅等への復帰及び日常生活の支援が継続受けられている	
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・ 脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数</td> </tr> </table>	指標
指標	・ 脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数	

【再発・重症化予防】

15	脳卒中の再発・重症化予防を行うための体制整備			
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・ 脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数</td> </tr> </table>	指標	・ 脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数	
指標	・ 脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数			
16	誤嚥性肺炎等の合併症の発症を予防するための体制整備			
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・ 歯周病専門医が在籍する医療機関数</td> </tr> <tr> <td>指標</td> <td>・ 脳卒中による入院と同月に摂食機能療法を実施された患者数</td> </tr> </table>	指標	・ 歯周病専門医が在籍する医療機関数	指標
指標	・ 歯周病専門医が在籍する医療機関数			
指標	・ 脳卒中による入院と同月に摂食機能療法を実施された患者数			

8	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理を受けられている						
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・ 特定健診・特定保健指導の受診率（再掲）</td> </tr> <tr> <td>指標</td> <td>・ 高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率（再掲）</td> </tr> <tr> <td>指標</td> <td>・ 脂質異常量患者の年齢調整外来受療率（再掲）</td> </tr> </table>	指標	・ 特定健診・特定保健指導の受診率（再掲）	指標	・ 高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率（再掲）	指標	・ 脂質異常量患者の年齢調整外来受療率（再掲）
	指標	・ 特定健診・特定保健指導の受診率（再掲）					
指標	・ 高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率（再掲）						
指標	・ 脂質異常量患者の年齢調整外来受療率（再掲）						